

| 項目 | | 説明 |
|---------------------------------------|---|--|
| 試料・情報の利 用目的 及び 利用方法 | 研究課題名 | 本邦における子宮体癌に対する低侵襲手術(MIS)の実態調査 |
| | 研究目的 | 本研究では本邦における子宮体癌に対する MIS 治療の実態(これまでの実施数、手術適応、手術術式、腫瘍学的予後、どのような施設で実施されているのかなど)を後方視的に解析し本邦の現状を把握することにより、問題点を明らかにし、今後の子宮体癌に対する MIS のより適切で安全な普及を図ることを目的とする。 |
| | 研究対象者 | 2015 年 1 月より 2017 年 12 月の間に当院で子宮体癌に対する腹腔鏡手術・ロボット支援下手術を受けた患者さん。 |
| | 研究期間 | 西暦 2022 年 2 月 7 日 ~ 西暦 2024 年 3 月 31 日 |
| 利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します) | <input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録 | |
| 試料・情報の 管理について の責任者 | 当センター 研究責任者 | 近内勝幸 |
| 試料・ 情報を 利用す る者の 範囲 | 当センターでの実施診療科/部局等 | 婦人科 |
| | 共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者 | 東海大学医学部専門診療学系産婦人科学 准教授 吉田浩 |